



外張りにも内張りにも使用可能
人にも作物にも優しい温度を保ちます

塗布型遮熱農POフィルム

「POクール」

作物の生長に必要な気温、地温を保ちつつ、快適な作業環境もキープしたい。その願いに応えるのが、塗布型遮熱農POフィルム「POクール」です。温度効果の異なる4タイプを用意し、夏、冬ともに、ビニルハウス内温度の適切なコントロールに貢献します。



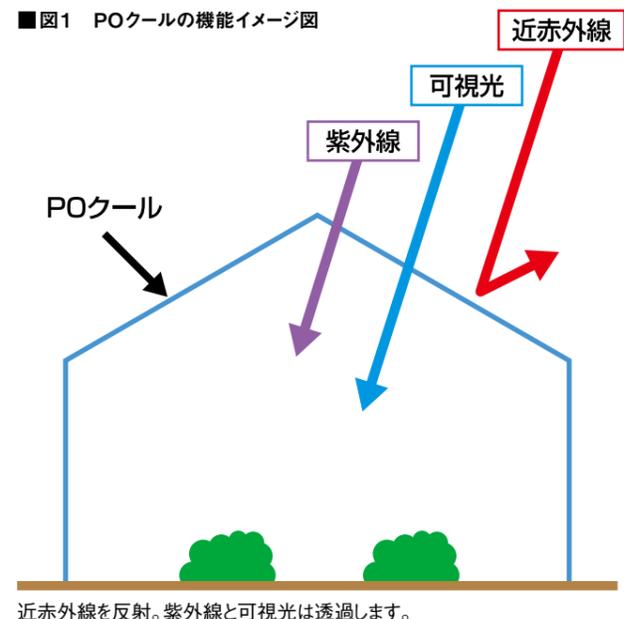
オカモト株式会社

熱線を反射することで
温度上昇・放熱の
どちらも抑制

「POクール」は3層構造のフィルムで、中間層に近赤外線を反射する遮熱効果をもつ材料を配合しています。夏季は、太陽光からの熱線をフィルム面がハウス外部へと反射(図1)。ハウス内への熱線の侵入を一定量防ぐことで、ハウス内温度の過度な上昇を抑え(グラフ1)、葉面温度・果樹

温度の抑制、地温上昇を抑制。作物の健全な生長を助けます(写真1)。また、適切な気温、地温が保たれることで、灌漑作業の軽減も見込まれます。熱線を吸収するのではなく、反射するタイプのフィルムなので、外気温の下がる冬季、特に夜間のハウス内保温にも効果を発揮します。ハウス内の熱をフィルム面が内部に反射。ハウス外部への、放熱抑制効果が期待できます。

図1 POクールの機能イメージ図



使用にあたって

外張り、内張りのどちらにも使用できます。内張りでの使用では、天候に左右されずに使用することができます。内張り、外張り両方にPOクールを使用すると、さらなる温度抑制効果が期待できます。使用時の注意点は次の通りです。

厚み・温度抑制効果の異なる4タイプをご用意

温度抑制効果は、厚みにより異なります。厚みは4タイプをご用意(表1)しています。最大幅は厚みにより異なりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

外張り使用の場合

(1) 通年通して使用される場合は、加温設備の整ったハウスでご使用ください。加温設備のないハウスでの通年使用はできません。夏季のみの使用の場合は、加温設備は不要です。
(2) 重油量は一般POフィルムと同等量です。ただし、環境に応じて異なる場合もございます。

内張り使用の場合

(1) 夏季は外張りと同張りの間に熱がこもるため、天窓、循環扇、谷換気などの換気機能が整ったハウスでご使用ください。
(2) 夏季は、内張りを下ろしてご使用ください。

グラフ1 POクール二重温度データ

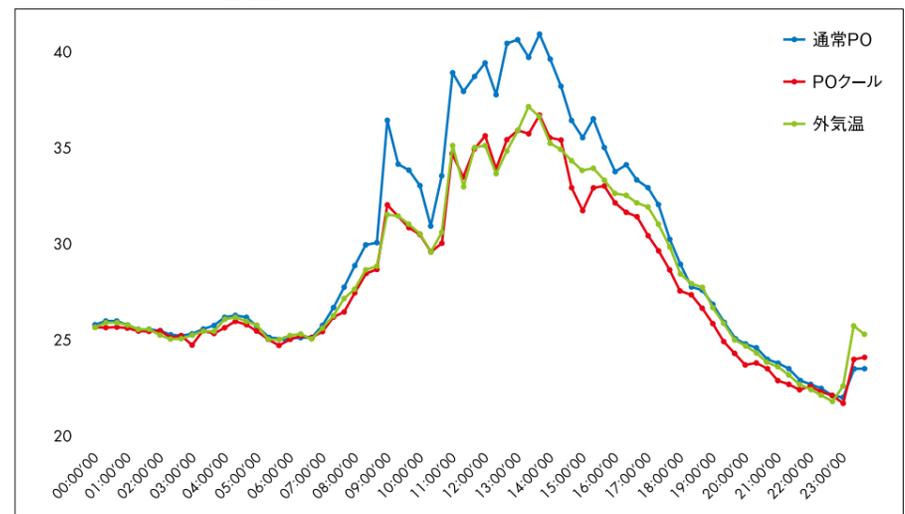


写真1 使用事例 ピーマンでの定植時からの徒長比較



表1 規格と温度抑制効果

厚み	幅	温度抑制効果※
0.05mm	135~1000cm (加工品のみ)(厚みにより最大幅は異なる)	最大-2℃
0.075mm		最大-3℃
0.1mm		最大-5℃
0.15mm		